

# 2020年4月期全塾協議会定例会議事録

2023年12月25日

全塾協議会

全塾協議会規約 第22条第1項に基づき、2020年4月22日に開催された全塾協議会定例会の議事録を公開する。ただし、役職役名ならびに条数は議会当時のものである。

## 議事概要記録

名称	2020年4月期全塾協議会定例会
場所	オンライン
日時	2020年4月22日 18:37～20:15

### 出席者

	塾生代表	後藤圭祐
上部団体	文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長	芹澤幸輝
	体育会本部 主幹	俣野陽
	全国慶應学生会連盟常任委員会 常任委員長	吉田凌太
	全塾ゼミナール委員会 委員長	高木哲平
	四谷自治会 会長	保住英希
	芝学友会 会長	福井一玄
	福利厚生機関本部 代表	梅山晃弘
	全塾協議会事務局 事務局長	岩館則明
	全塾協議会事務局より他7名	
以下議案提出者	Student Counselors 委員長	徳能祐嘉
	文学部人間科学ゼミナール委員会 財務	松尾優里
	卒業アルバム委員会 財務	青木満智子
	卒業アルバム委員会 委員長	永井幸輝
	塾生会館運営委員会 財務	川原万由子
	秋祭実行委員会 委員長	山村宗一郎
	三田祭実行委員会 財務	高橋史
	選挙管理委員会 財務 兼 芝学友会 財務	島村千陽
	應援指導部 代表	菊池彩美
	應援指導部 会計	鈴木晴佳
	全国慶應学生会連盟常任委員会 財務	北野裕則
	共済部 財務	高橋慶伍

## 次第

項目	担当・議案提出者
1. 開会宣言	事務局長 岩館則明
2. 塾生代表挨拶	塾生代表 後藤圭祐
3. 定足数確認	議事部長 張容準
4. 配布資料の確認	
5. 前回議事録の確認	
6. 議長の指名	
7. 議事	
(1) 塾生代表報告 [20200422-01-JSD]	塾生代表 後藤圭祐
(2) 事務局報告 [20200422-02-JMK]	
i. 総務政策部報告	議総務政策部長 関田大輝
ii. 財務部報告	財務部長 関田大輝
iii. 議事部報告	議事部長 張容準
iv. 広報部報告	事務局長 岩館則明
v. 事務局長報告	事務局長 岩館則明
(3) Student Counselors の交代承認申請 [20200422-03-SUC]	Student Counselors 委員長 徳能祐嘉
(4) Student Counselors の業務報告 [20200422-04-SUC]	Student Counselors 委員長 徳能祐嘉
(5) 全塾協議会事務局の所属団体に関する議案 [20200422-05-JMK]	全塾協議会事務局 総務政策部長 関田大輝
(6) 所属団体の処分に関する議案 [20200422-22-JMK]	全塾協議会事務局 総務政策部長 関田大輝
(7) 文化団体連盟本部の業務報告 [20200422-06-BRH]	文化団体連盟本部 委員長 芹沢幸輝
(8) 文学部人間科学ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請 [20200422-07-BNZ]	文学部人間科学ゼミナール委員会 財務 松尾優里
(9) 卒業アルバム委員会の独自財源特別支出承認申請 [20200422-08-SAI]	卒業アルバム委員会 財務 青木満智子
(10) 卒業アルバム委員会の交代に関する報告 [20200422-09-SAI]	卒業アルバム委員会 委員長 永井幸輝
(11) 塾生会館運営委員会の交代に関する報告 [20200422-10-JUK]	塾生会館運営委員会 財務 川原万由子

項目	担当・議案提出者
(12) 秋祭実行委員会の代交代承認申請 [20200422-11-AKM]	秋祭実行委員会 委員長 山村宗一郎
(13) 三田祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請 [20200422-12-MTI]	三田祭実行委員会 財務 高橋史
(14) 選挙管理委員会の交付金特別支出承認申請 [20200422-13-SKN]	選挙管理委員会 財務 島村千陽
(15) 應援指導部の代交代承認申請 [20200422-14-OES]	應援指導部 代表 菊池彩美
(16) 應援指導部の独自財源特別支出承認申請 [20200422-15-OES]	應援指導部 会計 鈴木晴佳
(17) 文化団体連盟本部の交付金特別支出承認申請 [20200422-16-BRH]	文化団体連盟本部 委員長 芹澤幸輝
(18) 全国慶應学生会連盟の独自財源特別支出承認申請 [20200422-17-ZKR]	全国慶應学生会連盟 財務 北野裕則
(19) 芝学友会の独自財源特別支出承認申請 [20200422-18-SGK]	芝学友会 財務 島村千陽
(20) 芝学友会の代交代に関する報告 [20200422-19-SGK]	芝学友会 財務 島村千陽
(21) 共済部の独自財源特別支出承認申請 [20200422-20-KSB]	共済部 財務 高橋慶伍
(22) 全塾協議会事務局の所属団体に関する議案 [20200422-21-JMK]	全塾協議会事務局 財務部長 関田大輝
8. 連絡事項	
(1) 次回全塾協議会の日程について	議事部長 張容準
9. 閉会宣言	事務局長 岩館則明

## 議決事項

議案識別子	提出者	議事名	可否
20200422-01-JSD	塾生代表 後藤圭祐	業務報告	採決なし
20200422-02-JMK	全塾協議会事務局	業務報告	採決なし
20200422-03-SUC	Student Counselors	代交代承認申請	可決
20200422-04-SUC	Student Counselors	業務報告	採決なし
20200422-05-JMK	全塾協議会事務局	所属団体に関する議案	可決
20200422-06-BRH	文化団体連盟本部	業務報告	採決なし
20200422-07-BNZ	文学部人間科学ゼミナール委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20200422-08-SAI	卒業アルバム委員会	独自財源特別支出承認申請	可決（修正）
20200422-09-SAI	卒業アルバム委員会	代交代に関する報告	採決なし
20200422-10-JUK	塾生会館運営委員会	代交代に関する報告	採決なし
20200422-11-AKM	秋祭実行委員会	代交代承認申請	可決
20200422-12-MTI	三田祭実行委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20200422-13-SKN	選挙管理委員会	交付金特別支出承認申請	可決
20200422-14-OES	應援指導部	代交代承認申請	可決
20200422-15-OES	應援指導部	独自財源特別支出承認申請	可決（修正）
20200422-16-BRH	文化団体連盟本部	交付金特別支出承認申請	可決
20200422-17-ZKR	全国慶應学生会連盟	独自財源特別支出承認申請	可決
20200422-18-SGK	芝学友会	独自財源特別支出承認申請	可決
20200422-19-SGK	芝学友会	代交代に関する報告	採決なし
20200422-20-KSB	共済部	独自財源特別支出承認申請	可決
20200422-21-JMK	全塾協議会事務局	所属団体に関する議案	報告
20200422-22-JMK	全塾協議会事務局	所属団体に関する議案	可決

2023年12月25日 議事録作成(ただし、役職役名ならびに条数は議会当時のものである。)

(署名)

全塾協議会事務局 事務局長 岩館則明

全塾協議会規約第22条に基づき、事務局長の署名は省略する。

この議事録が正確であることを証する。

(署名)

塾生代表 後藤圭祐

全塾協議会規約第22条に基づき、塾生代表の署名は省略する。

(署名)

全塾協議会 議長 保住英希

2024年2月4日付で議事録を真正なものであると確認した。

# 議事詳細記録

## 1. 開会宣言

事務局長 岩館則明が開会を宣言した。

## 2. 塾生代表挨拶

塾生代表 後藤圭祐が挨拶を行った。

## 3. 定足数確認

議事部長 張容準による点呼により、定足数を満たしたことが発表され、本会の成立が確認された。

## 4. 配布資料確認

議事部長 張容準が、既に配布された資料の確認を行なった。

## 5. 前回議事録の確認

議事部長 張容準は、今月は2020年1月、2月の議事録作成を進めており、終わり次第2019年5月、7月の議事録作成を始める予定だと報告した。

## 6. 議長の指名

議事部長 張容準は、全塾協議会規約 第10条に基づき議長の選任方法を諮ったところ、満場一致を以って四谷自治会会長 保住英希が議長に選任された。

## 7. 議事

### (1) 塾生代表からの業務報告

塾生代表 後藤圭祐より、新入生向けにTwitterやInstagramを更新していることが報告された。また、「塾生代表から新入生の皆さまへのご挨拶」を全塾協議会ホームページに掲載したことが述べられた。さらに、慶應ワンチームに関しての問い合わせを受け、担当者と共同で運営することになり、今週末に行われるzoomでの説明会で挨拶をするとのことであった。最後に、塾生から学費を返還してほしいとの意見が多く寄せられているため、学生部との月次面談の際に、報告する予定だと話した。

### (2) 事務局からの業務報告

#### i. 総務政策部報告

総務政策部長 関田大輝より、新人研修の資料作成を行なっているとの報告があった。また、事務局内アカウントの共有状況の調査、塾生代表の政策についての協議を行なっていると述べられた。

#### ii. 財務部報告

財務部長 関田大輝より、決算書類に関する報告議案の資料作成を行なった旨が報告された。また、4月期財務講習会や予算執行計画書の確認を行なったことが述べられた。最後に、Slackの中に所属団体財務担当者との質問用チャンネルを今月から運用することを話した。

#### iii. 議事部報告

議事部長 張容準より、例月通り議事録作成に注力しているとの旨が報告された。また、新人研修資料の作成、Trello(タスク管理ツール)の整理などを行なったと述べられた。

#### iv. 広報部報告

広報部長の代理として、事務局長 岩館則明より、広報部の報告がなされた。内容としては、新飲用のLINE@の作成、慶應ワンチームへの参加、全塾協議会ホームページを整理し、内容を更新したことが述べられた。

#### v. 事務局長報告

事務局長 岩館則明より、事務局に新入生を2人ほど仮入局員として迎え入れたことが報告された。また、総務政策部を総務課と政策課の2つに分けたこと、新歓状況の共有を所属団体にしてもらった旨が共有された。そして、塾生代表挨拶文を全塾協議会ホームページに掲載したこと、オリエンテーションのパンフレットの活用について塾生代表と検討していることが述べられた。

### (3) Student Counselors の交代承認申請

Student Counselors 委員長 徳能祐嘉より、交代承認申請が上程され、新財務に多久功太郎が就任した。

議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

### (4) Student Counselors の業務報告

Student Counselors 委員長 徳能祐嘉より、業務報告がなされた。内容としては、2019年6月から2020年3月にかけて、定期的に定例会を行なったこと、10月16日に第二回塾内講演会の反省会を行なったこと、11月3日にOB・OGと現役生との懇親会を行なったこと、12月5日にOB・OGと現役生との会合を行なったことが述べられた。

これに対して、事務局長 岩館則明より、活動報告に毎月の定例会については記載があるが、それ以外の活動としては何をしているのかとの質問があった。これに対し、Student Counselors 委員長は、組織の人数が少ないため、定例会以外の活動は行なっていないと答えた。また、塾生代表 後藤圭祐より、定例会では何についての話し合いを行なっているのかと質問があった。これに対し、Student Counselors 委員長は今後の活動方針や新入生の勧誘について話し合っていると回答した。

### (5) 全塾協議会事務局の所属団体に関する議案

全塾協議会事務局総務政策部長 関田大輝より、Student Counselors の処分に関する議案が上程された、これまでの処分に関する経緯と報告が以下の通り述べられた。

今回の処分に関して、2017年12月頃から継続的に協議が行われ、2018年3月期定例会にて処分が決定した。しかしその後、Student Counselors から不服申し立てが提出されたため、2018年5月期臨時会にて処分案の再検討が決定した。処分内容としては以下の4点である。

- ① 2018年12月期全塾協議会定例会まで毎月活動報告を全塾協議会定例会で行う。
- ② 2017年度交付金を返納する。
- ③ 2018年度交付金の執行を凍結する。
- ④ 活動報告に基づいて2019年度交付金の交付の可否を決定する。

そして、2018年11月期定例会にて、Student Counselors から以下の3点の対処希望が提出された。

- ① 全塾協議会定例会における月活動報告の終了
- ② 2019 年度交付金の執行
- ③ 日吉部室棟における部室使用許可

これを踏まえて、処分審査会にて協議を行い、2018 年 12 月期定例会で処分の変更が決定された。決定した処分内容は以下の 2 点である。

- ① 3 か月に 1 回、活動報告を全塾協議会定例会で行う。
- ② 2019 年度交付金の交付を認める。

そして、この処分内容に従い、これまで 2018 年 6 月～12 月、2019 年 3 月、5 月に活動報告が行われた。しかしながら本来であれば、2019 年 8 月、11 月にも活動報告がなされるべきところ、現在までなされていない状況である。本件について、事務局は 2020 年 1 月に Student Counselors に対しメールにて状況を確認、同年 2 月期定例会にて活動報告を行うよう要請した。これに対し、2 月期定例会にて活動報告を行う旨回答があった。その後、事務局からの連絡ミスにより 2 月期定例会に出席できない旨連絡があったため、3 月期定例会への出席を要請した。3 月期定例会がオンライン開催になったため、4 月期定例会にて再度議案提出を要請した次第である。その活動報告の結果が今回の 4 番項であり、それを踏まえた上で、議会での判断を願うとのことであった。これに対して、Student Counselors 委員長 徳能祐嘉より、活動報告を怠ったことの謝罪があり、今後はしっかりと行うとの発言がなされた。

議長である四谷自治会会長 保住英希より、処分審査会を開くかどうか決めたいとの発言がなされた。事務局長 岩館則明は、処分変更した場合、報告に加えて処分することも出来るが、活動報告はしなくても良いという内容の処分にすることも出来ると述べた。その判断を願うとのことであった。これに対し、塾生代表 後藤圭祐は処分を行わなくても良いという結論になった場合にはどのように議決を取ればいいのかとの質問がなされた。事務局長は、今話し合っている議案で処分審査会のメンバーを決めた後、設置の決議を取れば良いと述べた。その場合、定例会を一度休会し、処分審査会にてどうするのかを話し合った後、定例会を再開し、処分審査会からの議案提出を行い、議会で決議をとるとの流れが説明された。

これより議長から、塾生代表へ意見を求めるとの発言があった。塾生代表は本案件に対して、活動報告に関してはもっとしっかりと処分通り報告して欲しかったが、2017 年から始まったことで、それまでは毎月報告していたこともあるので、そろそろ処分は終わりでいいのではないかとの見解を示した。

続いて議長も、塾生代表の言う通り、問題がはるか昔に怒ったことであるため、処分停止から 3 ヶ月に一度今まで通り報告で良いと思うと述べた。

文化団体連盟本部委員長 芹澤幸輝も、かなり前の組織としての不祥事であるので、処分を長引かせるのはどうかとの見解を示した。

体育会本部主幹 俣野陽より、今年中に処分を終わらせるのも良いと思うと述べられた。

全国慶應学生会連盟委員長 吉田凌太より、処分は中止しても良いのではと述べられた。理由として、この事件が怒ったのは昔であるし、交代代もすでに行われていることが挙げられた。活動報告も基本的には定例会しか活動していないようであるし、処分を出すのであれば、具体的に定期的に何を行なっているのかをより追求すべきであると述べた。

全塾ゼミナール委員会委員長 高木哲平は 2020 年度限りで活動報告を終了しても良いのではとの見解を示した。

また、芝学友会会長 福井一玄は処分を終了しても良いと述べた。理由として、以前活動報告を処分内容に追加した経緯として、部の雰囲気はどうしようもなくなったから定例会で毎月報告してもらうこと

になったと思う。その関係者もすでに退任しているため必要ないのではと話した。

全議員の意見を聞いた後、議長は処分審査会設置するということで良いかと尋ねた。事務局長は、判断するのであれば設置する必要があると述べた。加えて、設置する場合は、処分審査会のメンバーを決める議決を先に行う必要があると伝えた。議長は議長以外の上部団体の代表と塾生代表の7人で構成することを提案した。

議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

#### (6) 全塾協議会事務局の所属団体に関する議案

5番項での議論の後に定例会は一時休会となり、処分審査会が行われた。その議論を踏まえ全塾協議会事務局総務政策部長 関田大輝より、Student Counselors の処分に関する議案が上程された。処分内容としては、2020年の9月から12月の間に活動報告を2回してもらうことである。

議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

#### (7) 文化団体連盟本部の業務報告

文化団体連盟本部委員長 芹澤幸輝より、活動報告に関する議案が上程された。

内容として、事務業務と新規業務の2つに分けて説明がなされた。事務業務としては、①傘下団体から公認申請書類を受領・記載内容のチェック ②ホームページ改修、Twitter 更新 ③監査書類作成が挙げられた。新規業務としては、①新採用ポスター・チラシ作成 ②新委員向け説明会開催 ③傘下団体紹介文の新規募集 ④新採用オープンチャットの設置が報告された。

#### (8) 文学部人間科学ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請

文学部人間科学ゼミナール委員会財務 松尾優里より独自財源支出承認申請が上程された。

内容は、2019年6月に開催した文学部人間科学専攻・社会科学専攻合同バレーボール大会で参加者に配布した際の飲食費20,699円である。内訳はアクエリアス59本、ダカラ24本、ポカリスエット48本、宅配料金6個代との説明があった。また、このドリンクについては、大会が行われたのが夏であったため、熱中症対策として選手に1人1本ずつ配ったとのことであった。

議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

#### (9) 卒業アルバム委員会の独自財源特別支出承認申請

卒業アルバム委員会財務 青木満智子より独自財源特別支出承認申請が上程された。

内容は以下の通りである。①新歓取材時(2019年4月3～5日)にかかった交通費801円 ②卒業アルバム個人撮影の取材時(2019年5月6～11日、13～17日)にかかった交通費1,664円 ③卒業アルバム個人撮影の取材時(2019年5月6～11日、13～17日)にかかった飲食費40,782円 ④卒業アルバム製作における発送費26,024円であった。

これに対し事務局財務部長 関田大輝より取材時にかかった飲食費の金額について不備があるとの指摘があり、飲食費40,782円から40,722円に訂正された。

議会は修正案を全会一致で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

#### (10) 卒業アルバム委員会の交代に関する報告

卒業アルバム委員会より交代報告がなされた。2020年3月の全塾協議会定例会において、すでに承認されたため今回は報告のみであった。新委員長として永井幸輝、新財務として青木満智子が就任した。



#### (11) 塾生会館運営委員会の交代に関する報告

塾生会館運営委員会より交代報告がなされた。2020年3月の全塾協議会定例会において、すでに承認されたため今回は報告のみであった。新財務として川原万由子が就任した。

#### (12) 秋祭実行委員会の交代承認申請

秋祭実行委員会より交代承認申請が上程された。新代表として山村宗一郎、新会計として木暮里咲が就任した。

議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

#### (13) 三田祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請

三田祭実行委員会財務 高橋史より独自財源特別支出承認申請が上程された。

3月に、前年度の決算を進めるにあたり、特別支出申請を行ったものに関して、許可番号の期限が切れた時期に支出していたもの、申請を行っていなかったものが発覚したため、事後申請となったとの説明があった。申請内容として、三田祭実行委員会本部企画ゲスト7名のお車代 246,500円、電力管制部のレンタカー代 15,823円が挙げられた。

議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

#### (14) 選挙管理委員会の交付金特別支出承認申請

選挙管理委員会財務 島村千陽より、交付金特別支出承認申請が上程された。

内訳としては以下の通りである。①討論会におけるお茶・紙コップ代 404円 ②討論会におけるお茶代 294円 ③選挙申請の打ち合わせにかかった交通費 440円であった。

議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

#### (15) 應援指導部の交代承認申請

應援指導部より交代承認申請が上程された。新代表として菊池彩美、新会計として小澤英里子が就任した。

議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

#### (16) 應援指導部の独自財源特別支出承認申請

應援指導部より独自財源特別支出承認申請が上程された。

最初に、應援指導部会計 鈴木晴佳から、事後申請になってしまったことの謝罪とリーダー部会計支出の説明があった。内訳は以下の通りである。①部員への渉外活動還元金 300,000円 ②2019年春季合宿撮影代(1泊2日)50,000円 ③2019年春季合宿 8,640円 (ETC料金川越IC-市原舞鶴IC 4,320円×2) ④2019年春季合宿で使用した車のガソリン代 6,240円 (3120円×2) である。

次に、吹奏楽団会計より申請内容について、以下の説明がなされた。事後申請として、①1~3月のコーチ代 300,000円 事前申請として②4~9月のコーチ代 865,700円 ③譜面印刷用コピーカード代 15,000円 ④体調不良部員搬送のためのタクシー代 50,000円 ⑤東京都大学吹奏楽連盟加盟校への祝電代 3,020円 (レタックス 604円×5通) ⑥東京六大学野球春季リーグ戦にて使用する飲料水 17,000円 (2Lスポーツドリンク 200円×85本) ⑦新歓活動にて使用する飲食物代 20,000円 (2Lスポーツドリンク 200円×50本、お菓子詰め合わせ 200円×50袋) ⑧新歓活動にて使用するお食事会 200,000円 (2000円×100名) ⑨4~6月の各種応援活動にて使用する飲料水 4,600円 (2Lスポーツドリンク 200円×23本) ⑩7

月の各種応援活動にて使用する飲料水 2,000 円（2L スポーツドリンク 200 円×10 本）⑪東京六大学野球春季リーグ戦にて使用する氷 8,000 円 ⑫東京六大学野球春季リーグ戦にて使用する氷の袋 3,000 円 ⑬応援活動にて使用する冷却パック 7,500 円（ヒヤロン 150 円×50 個）⑭部員への前期渉外活動還元金 1,600,000 円（還元金×部員 54 名）⑮第 71 回慶早サッカー定期戦にて部員が使用する応援 T シャツ代 16,200 円（1 枚 300 円×部員 54 名）⑯2020 年度分東京都大学吹奏楽連盟及び東京都吹奏楽連盟の連盟費 12500 円、⑰2020 年度分東京都大学吹奏楽連盟親睦会参加費 6,000 円の説明と申請があった。

続いて、チアリーディング部会計より申請内容として以下の説明がなされた。①5 月分コーチ代 444500 円 ②6 月分コーチ代 116,000 円 ③器材車関連費 105,000 円(12,000 円×10 回、駐車場代 1,000 円×10 回) ④コーチへの契約書郵送の為の切手代 984 円（82 円切手×12 枚） ⑤新歓活動にて使用する飲食物代 6,000 円（2L スポーツドリンク 200 円×10 本、お菓子詰め合わせ 200 円×20 袋）⑥熱中症対策代 3,100 円（氷 250 円×10 袋、スポーツドリンク 150 円×4 本）⑦救急用品代 16,500 円（ヒヤロン 110 円×150 個）の申請があった。

最後に、応援指導部会計の鈴木から全体会計の申請として以下の説明がなされた。①器材車の月極駐車場代 82500 円（16,500 円/月×5 ヶ月）②神宮来場者特典の郵送代及び切手代 20,000 円 ③渉外活動のための収入印紙代 10,000 円（200 円/枚×50 枚）④カメラマンへの謝礼金 350,000 円（25,000 円/日×14 日）⑤アメリカンフットボール応援における音響費 70,000 円 ⑥サッカー応援における音響費 70,000 円 ⑦お世話になっている関係店舗への夏季合宿お土産代 9,000 円（1,000 円×9 箱）⑧秋季慶早戦における野球部への花束代 10500 円（3,500 円×3 束）⑨日本酒贈呈式でお渡しする日本酒代 15500 円（「陸の王者」1,550 円×10 本）の申請があった。

これに対して、財務部長 関田大輝からは、チアリーディング部の器材車関連費 105000 円の金額と内訳の値段が合わないとの指摘があった。これに対して、チアリーディング部会計担当者はミスであることを認め、申請額を 105000 円から 130000 円の訂正を行った。また、事務局長 岩館則明からは新歓の小さい食事会についてはいつ行うのかとの質問があった。これに対して、応援指導部会計より、6 月以降に予定しているとの返答がありました。

議会は修正議案を全会一致で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

#### (17) 文化団体連盟本部の交付金特別支出承認申請

文化団体連盟本部委員長 芹澤幸輝より交付金特別支出承認申請が上程された。2020 年 1 月の定例会の際に善福寺にて行われた雪池忌の献花代 16,200 円を申請して承認をもらっていたものの、支払先の花銀から税率の変更があったことを伝え忘れていたため、今議会で善福寺にて行われた雪池忌の献花代 16,500 円を再申請した。

議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

#### (18) 全国慶應学生会連盟の独自財源特別支出承認申請

全国慶應学生会連盟財務 北野裕則より、独自財源特別支出承認申請が上程された。インスタグラムイベント「インスタフォトグランプリ」優秀作品の賞品として使用すると説明があった。内訳としては、①東京ディズニーランドリゾート 1 デーパスポート 7,400 円 ②Amazon ギフト券(3,000 円分)3,000 円 ③Amazon ギフト券(1,000 円分)1,000 円である。

議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

### (19) 芝学友会の独自財源特別支出承認申請

芝学友会財務 島村千陽より、独自財源特別支出承認申請が上程された。芝共葉祭実行委員会に支払った出店費として 13,000 円を申請したいとの説明があった。

これに対して、事務局長 岩館則明より、今回申請された独自財源は保護者会費であるかとの質問があった。これに対して、芝学友会財務はそうであると答えた。また、事務局長は今回の出店目的は何であるかと質問した。これに対して、芝学友会財務は共葉祭の活性化のためであると答えた。さらに、事務局長から祭に出店することで利益はどれくらい出るのかと質問し、芝学友会財務より、出店による売り上げは食材費で消えてしまったため、収入は得ていないと答えた。これに対して、事務局長は完全に利益が±0になることはないと思うと発言した。芝学友会財務は、余った分に関しては来年度の新歓に使おうとしているが、新歓が出来るかどうか不透明であるため取っておいているとのことだ。事務局長は余った金額はいくらであるかと尋ねた。芝学友会財務は 1,942 円と答えた。これより、事務局長は議員に対して、結果的に利益が上がっている際、個人のものになっていると捉えられると話した。祭の参加費は投資分が利益扱いされないため必要な支出とみなされるが、団体会計からの支出でいいのかと尋ねた。これに対し、芝学友会会長 福井一玄は支出に当たっては保護者会の同意を得ていると答えた。これに対し、事務局長は、事務局は三田祭への出店の際には個人で参加費を負担したと述べた。確かに芝学友会と目的は異なると思うが、それを踏まえて承認して欲しいと述べた。

議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

### (20) 芝学友会の交代に関する報告

芝学友会より交代報告がなされた。2020 年 3 月の全塾協議会定例会において、すでに承認されたため今回は報告のみであった。新財務として島村千陽が就任した。

### (21) 共済部の独自財源特別支出承認申請

共済部財務 高橋慶伍より独自財源特別支出承認申請が上程された。以前特別支出申請をした中で、特別支出可能期間である 3 ヶ月間を超えてから支出の必要が生じたため、再度申請したと述べた。また、内訳は以下の通りである。①2018 年度下宿紹介電話代 41,815 円 ②コピーカード代 510 円 ③2019 年度下宿紹介昼食代 122,942 円 ④2019 年度下宿紹介電話代 33,143 円 ⑤下宿紹介電話代 20,000 円であった。

議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

### (22) 全塾協議会事務局の所属団体に関する議案

全塾協議会事務局財務部長 関田大輝より、共済部の監査結果、財務状況に関する議案が提出され、以下の説明がなされた。

共済部の 2018 年度決算書類について、2019 年に行われた監査、およびリーダーズキャンプにて誤りがあることが指摘された。これを受け、事務局財務部では、2018 年度決算書類の再検査、および共済部財務責任者との面談を行い、2018 年度決算の修正を要請した。2020 年 3 月に実施した面談の際、修正した決算をご提出いただき決算の修正は完了したが、修正の結果、収支が一致していないことが判明し、出所不明金を計上した。団体の収支が一致せず、出所不明金が発生したことから、事務局財務部は本件を議会に上程することとした。2017 年度以前の決算書類について判明した事項として、以下の 3 点があげられた。①一部の年度において、年度間で繰越金が一致していない。②一部の年度において、計上すべき収

入事項「現金保有分」が計上されていない。③2015年度～2017年度において、振込手数料、時間外手数料等の銀行利用手数料が計上されていない。また、2018年度決算書類について判明した事項として以下の5点が述べられた。①収入一覧の記載内容が、領収証の控えや口座通帳複写の内容と一致しておらず、未計上収入が存在する可能性がある。②2017年後期分の事務員報酬 163,100円が支出として計上されていない。③振込手数料、時間外手数料等の銀行利用手数料について、6件 1,620円分が支出として計上されていない。④期末時点での手持ち現金の一部について、口座への振り込みを行わずそのまま19年度の支出に流用したため、次年度繰越金の金額が過少に記載されている。⑤合宿のためのバス代について、本来団体会計ではなく部員から支出されるべき項目についても団体会計から支出を行ったため、支出額が20,000円過剰となった。

さらには2018年度決算書類の修正内容として、以下の6点が説明された。①2018年度の未計上支出7件、合計164,720円を支出として計上した。②2017年度の未計上支出3件、合計324円を「2017年度未計上支出」として計上した。③未計上収入8件、合計146,000円を収入として計上した。なお、未計上収入の算出に当たっては、領収証の控えが存在するもの、または口座通帳に入金記録のあるものについては収入として受領していたと判断した。④口座へ振り込まれず、そのまま19年度の支出に流用された手持ち現金分43,828円を次年度繰越金に加え、正しい次年度繰越金額を算出した。⑤過剰に支出された20,000円については、本来の支出元から補填した。⑥以上の修正の結果、収支の不一致が生じたため、その差分である82,872円を「出所不明金」として収入に計上した。

以上の事柄から、財務部長は共済部に対して、以下の3点を要請した。①下宿紹介における収入は、すべて振込で受領し、手渡しによる受け取りを行わないこと ②「財務管理の手引き」を再度確認し、再発防止に努めること ③支出の管理に当たっては、事務局で作成した財務管理シート(Google スプレッドシート)を使用し、手持ち現金による精算ではなく立替精算を導入することを要請した。

加えて、財務部長より、収支不明金が80,000円以上あるが、処分が必要かどうか議論してほしいと述べられた。これに補足して、事務局長 岩館則明は共済部が意図的に決算を誤魔化していたことを述べた。しかし不正な金の使い方ではないから処分対象には該当しないと考えていると述べた。これに対して、塾生代表 後藤圭祐は事前に事務局の定例会にて本案件の説明は受けており、財務部の見解を信用していると述べた。事務局の要請内容に従ってもらえれば良いと思うと話した。念のための補足として、事務局長より、処分対象でないと判断とした理由は、監査規則の処分対象項目と照らし合わせても該当しなかったためだと述べられた。これに対して、議長 保住英希より、処分した方が良いという意見がなければ事務局財務部からの提案通りが良いとの見解が述べられた。最後に、塾生代表は共済部の担当者に向けて、頑張ってくださいとの言葉を述べた。

## 8. 連絡事項

### (1) 次回全塾協議会の日程について

全塾協議会規約 第19条に基づき次回全塾協議会定例会の日程については後日調整を行い、追って連絡することが議事部長 張容準より報告された。

## 9. 閉会宣言

事務局長 岩館則明が閉会を宣言し、20:15に閉会した。